
有機 化合物！～エステルの加水分解編～

石田杞憂

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

有機 化合物！～エステルの加水分解編～

【NNコード】

N6924D

【作者名】

石田杞憂

【あらすじ】

有機 化合物！シリーズ4作目。今回はかなりハードです。

酢酸グループ社長令嬢酢酸メチルは親戚の二トログリセリン（ダイナマイト）をみれば分かるように少し怒りんぼだ。

「まったく私をこんなところに呼び出したのは誰かしら？」

そして今酢酸メチルは誰かに呼び出されて学校の屋上に来ている。と言つのも、酢酸メチルが帰ろうとして下駄箱を開けると、

『屋上に来て欲しい』

と一言書かれた手紙があつたのだ。

そのため、やむを得ず迎えの車を待たせ、屋上に来ていた。しばらくして、

ギギーという錆び付いた金属のこすれあう音。

屋上の扉が開いた音だ。

どうやら相手が來たらしい。

酢酸メチルは怒りのあまり、キッと入り口を睨み付けていたのだが、

「…………あら……水さんではないですか」
想定外の人物に驚いたような顔を見せた。

そう、無口で大人しい水がいたのだった。

水は財閥「水」のこれもやはり会長令嬢である。

「どうなさりました、水さん」

二人は幼い頃から数多くのパーティーで面識がある。

「…………」

しかし、水のこの性格のため話す事はまずなかつた。

「…………喋らなくてはわかりませんわ」

酢酸メチルは水を急かす。

すると、突然水が酢酸メチルの腕を引き寄せた。

「なな、何するのですかっ！…」

「…………いい匂い」

水は酢酸メチルの匂いを幸福そうに嗅ぐ。
そう、酢酸メチルには芳香性があるので。

「や、やめっ」

予想以上に強い力。

普段は勝ち気な酢酸メチルではあるが、予想外の出来事に体が固まつていた。

「…………んふ…………可愛い…………」

妖艶で、淫靡な微笑みだった。

水は酢酸メチルの耳を甘く噛む。

「…………あ…………ん…………やめ…………」

そして、水は空いた手で酢酸メチルの体をまさぐり始める。

水の透き通つた細い指が体のラインをなぞるように上下する。

「あ…………はう…………ん…………」

今まで体感したことのない、官能的な指使いに酢酸メチルは自然と声を漏らした。

水は酢酸メチルの体をぐつと引き寄せ、自分の唇で酢酸メチルのそれを塞ぐ。

「…………んつ…………んんつ…………」

二人の間で熱い吐息が交わされる。

「…………ん…………ん…………」

控えめに水が声を出す。

初めは抵抗していた酢酸メチルだが次第に、

「…………ん…………ちゅ…………く…………ん…………」

大人しくなり、積極的に求めるようになつていた。

やはり本能には勝てないのだった。

水は動かしていた手をいつたん止め、
今度は服の中へと手を忍ばせる。

それに反応し酢酸メチルは

「ひやうつ」

と声を漏らす。突然の事に驚いたらしい。
水はゆっくりと下着の中に手を滑らせる。

酢酸メチルの肩がピクンと跳ねた。

水は円を描くようにやさしく、じっくりと尻をなで回した。
だんだんと酢酸メチルの声が切なくなつてゆく。

「あ、あん…………ん…………」

求めるように腰を動かしていた。

そして

水は指先に湿つた感覚を覚えた。

そう、酢酸メチルの秘境からメタノールが滴つているのだった。

「う…………でぢや、う…………メタノール出ぢやうう…………」

加速度的に酢酸の下着が濡れていく。

「いやらしいよお…………いやらしいの…………いっぱい……出てるの…………」

既に一人の体は半分以上が溶け合つていた。それに伴つてメタノールと酢酸がじわじわと溢れる。

そして遂に水は酢酸メチルに溶け込み、やがて、二人は重なつて一つの酢酸となつた。

屋上にはメタノールで湿つた地面と、酢酸がぽつんと残つた。

エステルの加水分解編

終わり

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6924d/>

有機 化合物！～エステルの加水分解編～

2010年11月11日19時14分発行